

行財政改革実施計画・行動計画票

[平成 20 年 7 月 11 日 提出]

No.	83	実施済み											
基本方針	5 組織・機構の見直し										担当課名	まちづくり推進課	
重点項目	2 支所のあり方の検討												
取組項目	70 周辺町民の不安の解消策の検討												
経過・現状 (H17.4.1現在)	・支所職員の減少に伴い、住民サービスの低下が懸念される。また、財政状況の悪化から地域イベントは規模縮小し、地域に疲弊感がある。												
推 進 スケジュール	H17	H18	H19	H20	H21	目 標 年 次	平成 19 年 度						
	検討		実施	-	-								
実 績 評 価	A	A	A	-	-	達 成 年 次	平成 19 年 度						
	計画どおり	計画どおり	計画どおり	-	-								
行 動 概 要	目標	周辺町民の不安の解消策の検討											
	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・住民サービスの向上。 ・重複した業務の見直しができ、地域自治への取り組みを創出できる。 											
	必要性 問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・職員がそれぞれの地域課題を理解する必要がある。 ・職員の勤務時間、勤務形態へ配慮しなければならない。 											
	対象	周辺地域住民並びに全職員											
	手 段	年度	実施内容・予定時期							効果額合計(0 千円)			
		17年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動支援補助金の活用や地域担当職員の設置を検討。 							目標 数値			
										効果	歳入(千円)		
											歳出(千円)		
	18年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺地域住民の不安解消策と住民サービス維持、向上を図るため、コミュニティ活動等への地域活動支援補助金を活用した。 ・地域担当職員の設置を検討し、9月から試行(5地区、10名)を行った。 							目標 数値				
										効果	歳入(千円)		
										歳出(千円)			
19年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺地域住民へのサービス維持、向上のため具体的に取り組む。 ・地域活動支援補助金の活用や地域担当職員の設置し、生活に密着した地域の課題について、地域住民と共に解決するための話し合いに参加した。 							目標 数値					
									効果	歳入(千円)			
										歳出(千円)			
20年度	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の現状を把握しあるべきすがたについて話し合う。 ・地域活動支援補助金の制度についてPRを行い、地域担当職員配置地域毎に地域づくり勉強会を開催し、地域と地域担当職員との連携を深め協働のまちづくりを推進する。 							目標 数値					
									効果	歳入(千円)			
										歳出(千円)			
21年度								目標 数値					
									効果	歳入(千円)			
										歳出(千円)			
関係例規等	名称	課設置条例など							改正時期				